

平成 25 年 8 月 9 日

各 位

会 社 名 ケ ネ デ ィ ク ス 株 式 会 社  
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 宮 島 大 祐  
(コード番号:4321 東証一部)  
問 い 合 せ 先 執 行 役 員 経 営 企 画 部 長 田 島 正 彦  
電 話 番 号 (03)3519-2530

### 中期経営計画の一部見直しに関するお知らせ

当社グループは、平成 25 年 2 月 14 日付で策定した中期経営計画(平成 25 年 12 月期を初年度とする 3 カ年計画。以下「本計画」)につき進捗状況等を踏まえ、一部見直しを決定しましたので下記の通りお知らせします。

#### 記

#### 1. 本計画の一部見直しの概要

当社グループが本計画を策定した本年 2 月以降、不動産投資市場の回復基調が鮮明になる等、当社グループの経営環境が大きく変化し、本計画が順調に進捗していること等から、本計画の一部につき以下の通り見直すこととしました。

- (1) 受託資産残高(以下「AUM」)の拡大による安定的な収益基盤の強化  
リート AUM が順調に拡大する見込みとなったこと等から、平成 27 年 12 月期末を目標としていた AUM1 兆 4,000 億円の早期達成を目指すこととしました。
- (2) 共同投資の積極化による投資リターンへの追求  
AUM 拡大のための共同投資を中心とした自己勘定投資が順調に積み上がっていること等から、本計画期間中の自己勘定投資(共同投資中心)予定額を 130~150 億円程度から 300 億円程度へ増額しました。
- (3) アセットマネジメント事業の強化や M&A 等への対応を視野に入れた体制整備  
平成 25 年 7 月 10 日付「当社グループの組織再編に関するお知らせ」の通り、アセットマネジメント事業の強化等を目的とした体制整備の準備を完了しました。
- (4) 計画最終年度(平成 27 年 12 月期)までの配当再開  
前記(1)から(3)を踏まえ、平成 26 年 12 月期での配当再開(以下「本件配当の再開」)を目指すこととしました。(注)

## 2. 見直しの理由

当社グループは、平成 25 年 2 月 14 日付で本計画を策定し、(1) AUM の拡大による安定的な収益基盤の強化、(2) 共同投資の積極化による投資リターンへの追求、(3) その他体制整備等に取り組んできましたが、「1. 本計画の一部見直しの概要」の通り、回復基調にあった不動産投資市場がより改善傾向を強め、事業環境が大きく変化したこと及びグループの組織再編を行うことで体制整備の準備が完了したことを受けて、自己勘定投資をより一層強化し、AUM の成長速度を上げるとともに収益力の更なる充実を目指すため、本計画を見直すこととしました。

(注) 平成 25 年 12 月期当社単体決算において、平成 25 年 7 月 10 日付「連結子会社の債務引受と債務免除に関するお知らせ」に記載の通り、債務引受損失等約 129 億円の計上により欠損金が発生する見込みです。本件配当の再開のためには、平成 25 年 12 月期決算終了後の当社株主総会における承認決議その他の手続きを経て、資本準備金の額の減少及び欠損の補填のためのその他資本剰余金のその他利益剰余金への振替がされること等により分配可能額が確保されることが必要となります。

以上